

連絡先:自動車局 審査・リコール課  
リコール監理室  
TEL:03-5253-8111 内線 42361  
アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

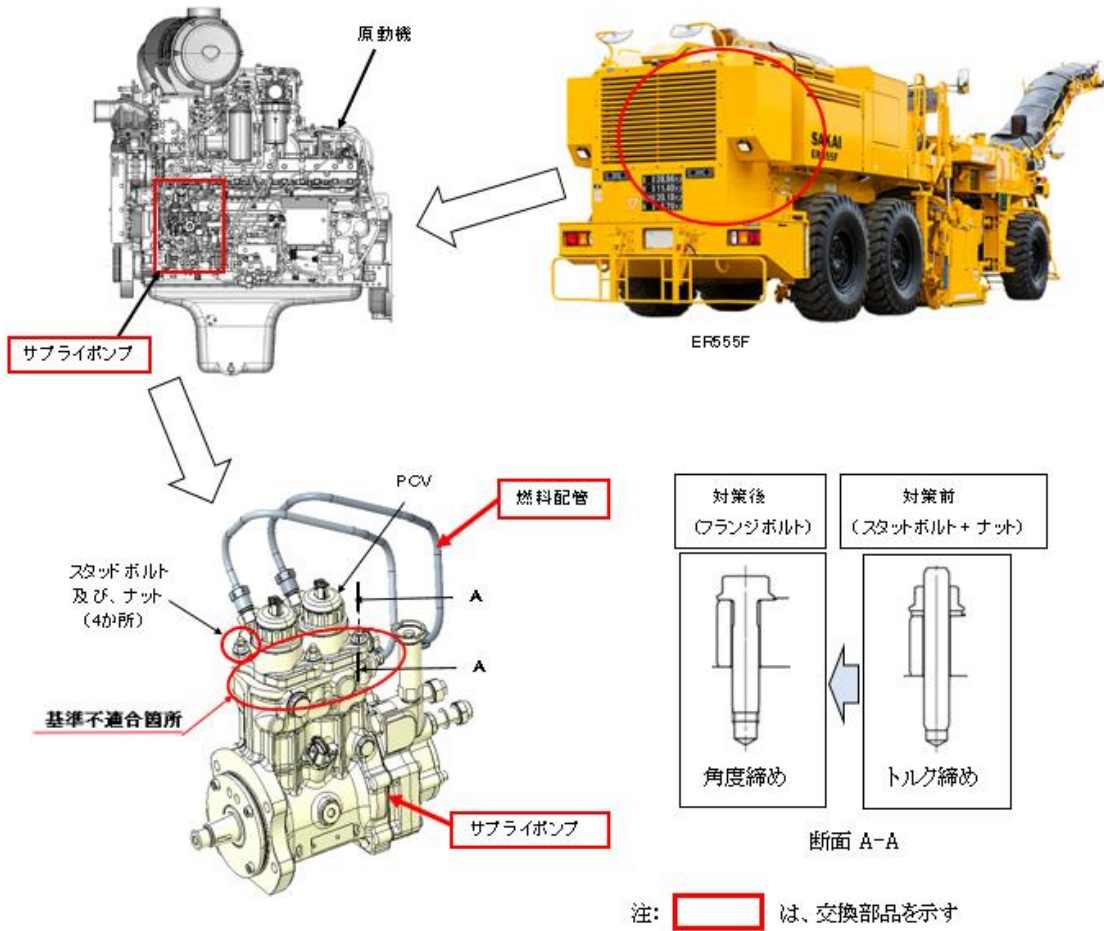
リコール届出日:令和5年2月3日

リコール届出番号	5276	リコール開始日	令和5年2月3日
届出者の氏名又は名称	酒井重工業株式会社 代表取締役社長 酒井一郎 ( 問合せ先:品質保証部 TEL 0480-52-6407 )		
不適合の部位(部品名)	燃料噴射装置(サプライポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	グレーダの燃料噴射装置において、圧力制御バルブ(PCV)をサプライポンプに固定するボルトの軸力が不足しているものがある。そのため燃料配管から伝わる振動や燃料の圧送圧など、サプライポンプに加わる作用力によってボルトが緩み、最悪の場合、ボルトが折損してサプライポンプから燃料が漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、サプライポンプを対策品に、燃料配管を新品に交換する。		
不具合件数	2件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者:直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車特定整備事業者等:使用者を把握しており、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車には、車両型式銘板付近に No.5276 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
サカイ	YDS-1ER13	「ER555F」	1ER13-30101～1ER13-30248 平成29年3月28日～令和4年10月18日	143	
			合計	143台	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

# 改善箇所説明図



グレーダの燃料噴射装置において、圧力制御バルブ(PCV)をサプライポンプに固定するボルトの軸力が不足しているものがある。そのため燃料配管から伝わる振動や燃料の圧送圧など、サプライポンプに加わる作用力によってボルトが緩み、最悪の場合、ボルトが折損してサプライポンプから燃料が漏れるおそれがある。

改善措置の内容:

全車両、サプライポンプを対策品に、燃料配管を新品に交換する。

識別:

PCVを固定するボルトの形状で識別する。